

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公表番号】特表 2020-502135 (P2020-502135A)
 【公表日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-003
 【出願番号】特願 2019-531812 (P2019-531812)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/48 (2006.01)
 A 6 1 K 45/00 (2006.01)
 A 6 1 K 33/24 (2019.01)
 A 6 1 P 13/12 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 C 1 2 N 15/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/48 1 0 0
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 K 33/24
 A 6 1 P 13/12
 A 6 1 P 43/00 1 2 1
 C 1 2 N 15/12 Z N A

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 6 月 16 日 (2020.6.16)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有効量のプラスミノーゲンを含む、薬物によって引き起こされる被験者の腎組織損傷を予防及び／または治療するための薬物組成物。

【請求項 2】

前記薬物は腎毒性薬物である、請求項 1 に記載の薬物組成物。

【請求項 3】

前記薬物は腎臓から排泄される薬物、具体的には、化学療法薬物、血圧降下薬、脂質低下薬、血糖降下薬、非ステロイド系抗炎症薬、抗生物質薬、及び抗ウイルス薬から選ばれる薬物、より具体的には、シスプラチンである、請求項 1 または 2 に記載の薬物組成物。

【請求項 4】

前記プラスミノーゲンは、損傷した腎組織の修復を促進する、腎臓機能の回復を促進する、損傷した腎組織の線維性を軽減する、及び／または損傷した腎組織のアポトーシスを軽減する、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 5】

前記薬物によって引き起こされる被験者の腎組織損傷は、急性腎組織損傷または慢性腎組織損傷である、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 6】

前記急性腎損傷は、急性系球体腎炎、急性腎盂腎炎、急性腎不全、急性腎機能不全、または急性尿細管壊死である、請求項 5 に記載の薬物組成物。

【請求項 7】

前記プラスミノーゲンは、腎臓機能の回復を促進する、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 8】

前記プラスミノーゲンは、腎臓による尿素窒素及び／またはクレアチニンの排除を促進する、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 9】

前記腎組織損傷が、血尿、タンパク尿、円柱尿、糸球体濾過量の減少、乏尿、無尿、代謝物貯留、水分、電解質及び酸塩基バランス障害、腎線維症、腎不全、ならびに尿毒症からなる群より選ばれる組織損傷に関連する疾患を含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 10】

前記プラスミノーゲンは配列 2 と少なくとも 75 %、80 %、85 %、90 %、95 %、96 %、97 %、98 % または 99 % の配列同一性を有し、且つ依然プラスミノーゲン活性を有するものである、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 11】

前記プラスミノーゲンは、配列 14 に示されるプラスミノーゲン活性フラグメントを含有し、且つ依然プラスミノーゲン活性を有するタンパク質である、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 12】

前記プラスミノーゲンは、Glu - プラスミノーゲン、Lys - プラスミノーゲン、ミニプラスミノーゲン、マイクロプラスミノーゲン、 - プラスミノーゲンまたはそれらのプラスミノーゲン活性を保持した変異体である、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物。

【請求項 13】

ラベルを含む容器と、

前記容器内の請求項 1 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の薬物組成物とを含む製品であって、前記ラベルは、前記組成物を前記被験者に投与することを指示する、製品。

【請求項 14】

その他の薬物を含む、もう一つ以上の部材または容器をさらに含む、請求項 13 に記載の製品。

【請求項 15】

前記その他の薬物は、脂質低下薬、抗血小板薬、血圧降下薬、抗張血管薬、血糖降下薬、抗凝固薬、血栓溶解薬、肝臓保護薬、抗不整脈薬、強心薬、利尿薬、抗感染薬、抗ウイルス薬、免疫調節薬、炎症調節薬、抗腫瘍薬、ホルモン薬、及びチロキシンからなる群より選ばれる、請求項 14 に記載の製品。